

1.B.2.c.Venting.iii 通気弁（コンバインド）（Venting—Combined）（CO₂, CH₄）

1. 排出・吸収源の概要

1.1 排出・吸収源の対象及び温室効果ガス排出メカニズム

油田及びガス田では、原油・天然ガスの生産時に発生する余剰ガスの一部を大気に放出して処分するために、通気弁が設置されている。我が国における原油・天然ガスの生産時の通気弁からの排出は、「1.B.2.c.Venting.i 通気弁（石油産業）」又は「1.B.2.c.Venting.ii 通気弁（天然ガス産業）」のいずれかで報告されていることから、本分野は「IE」と報告する。

1.2 排出・吸収トレンド及びその要因

記載事項なし。

2. 排出・吸収量算定方法

記載事項なし。

3. 算定方法の時系列変更・改善経緯

当該分野の排出量は、初期割当量報告書以降、一貫して「IE」と報告している。